

令和元年度（平成 31 年度）リハビリテーション技術部 業績リスト

<論文発表>

1. Shimogai T, Izawa KP, Kawada M, Kuriyama A.: Factors Affecting Discharge to Home of Medical Patients Treated in an Intensive Care Unit. *Int J Environ Res Public Health*; 19(22):4324. 2019
2. 大塚 脩斗, 下雅意 崇亨, 下出 優, 森沢 知之, 玉木 彰, 小山 忠明, 古川 裕, 北井 豪, 岩田 健太郎, 江原 夏彦.: 経カテーテル大動脈弁植込術 (TAVI) を試行した患者における術後の身体活動に影響する要因の検討. *理学療法兵庫.*; 25: 58-59. 2019
3. 浅井康紀、大庭順平、崎本史生、藤原瑞穂、岩田健太郎：集中治療室における作業療法実践に関する探索的研究. *神戸学院総合リハビリテーション研究* 15(2) 17-25, 2020
4. 上杉雅之 監修／堀江淳 編／阿波邦彦・江越正次郎・田平一行・野崎忠幸・木村智子・小川真人・北村匡大・下雅意崇亨・笠原西介・井澤和大・野村卓生・河野健一・河辺信秀・渡部祥輝・音部雄平・平野康之・堀田千晴・堀田一樹・平木幸治・加藤祐司・鈴木昌幸・池田聖児・島雅晴・島崎寛将・谷口小百合・井出宏・森尾裕志 執筆：第 6 章 循環器疾患—知識・検査データ 循環器疾患における薬物療法. *PT・OT 入門 イラストでわかる内部障害*, 医歯薬出版, 東京, 2019
5. 岩田健太郎、本田明広、北井豪：急性期病院における予防と地域との連携 執筆：PT ジャーナル, 医学書院, 東京, 2019
6. Michitaka KATO, PT, Ph.D, Masakazu SAITOH, PT, Ph.D, Tomonori KAWAMURA, PT, MSc, Kentaro IWATA, PT, MSc, Koji SAKURADA, PT, Ph.D, Daisuke OKAMURA, PT, Masayuki TAHARA, PT, Satoshi YUGUCHI, PT, Ph.D., Kenta KAMISAKA, PT, Ph.D., Keisuke OURA, PT, MSc, Yuji MORI, PT, Tomoyuki MORISAWA, PT, Ph.D. and Tetsuya TAKAHASHI, PT, Ph.D: Postoperative atrial fibrillation is associated with delayed early rehabilitation after heart valve surgery: a multicenter study; 22(1): 1-8. 2019
7. Ishihara K, Izawa KP, Kitamura M, et al. Influence of mild cognitive impairment on activities of daily living in patients with cardiovascular disease. *Heart Vessels*. 2019;34(12):1944-1951.
8. Ishihara K, Izawa KP, Kitamura M, et al. Serum concentration of dihomo- γ -linolenic acid is associated with cognitive function and mild cognitive impairment in coronary artery disease patients. *Prostaglandins Leukot Essent Fatty Acids*. 2020;158:102038.
9. Kojima S, Abe T, Morishita S, et al. Acute moderate-intensity exercise improves 24-h sleep deprivation-induced cognitive decline and cerebral oxygenation: A near-infrared spectroscopy study. *Respir Physiol Neurobiol*. 2020;274:103354.

<学会報告>

1. Kanejima Y, Kitamura M, Izawa KP, Self-Monitoring to Increase Physical Activity in Patients with Cardiovascular Disease: systematic review and meta-analysis, The 25 Annual Meeting Japanese Association of Cardiac Rehabilitation: AsiaPrevent, International Session Award, Osaka, 2019/7/13-14
2. 滝本龍矢、西原浩真、岩田健太郎：血管型 Behcet 病による多発性脳梗塞後、可動性決戦の遊離リスクがある中、合併症なく離床を行えた一例. 第 17 回日本神経理学療法学会
3. 野崎惇貴、谷内耕平、岩田健太郎、石川明：ICU 入室患者における病前の要介護認定が退院時の歩行機能に及ぼす影響-2 施設後向き観察研究. 第 47 回日本集中治療医学学術集会, 名古屋, 2020/3/6-8.
4. 山田莞爾、沖侑大郎、藤本由香里、三谷有司、山田洋二、藤田万利子、太田浩章、岩田健太郎、石川朗：高齢肺炎患者のフレイルと ADL の関連. 第 5 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会. 2019/7/27
5. Kanji Yamada, Yutaro Oki, Yukari Fujimoto, Yuji Mitani, Yoji Yamada, Mariko Fujita, Akihiro Ota, Kentaro Iwata, Akira Ishikawa. Association between admission skeletal muscle mass and functional independence at discharge in elderly patients with pneumonia. ERS International Congress 2019. 2019/9/28-10/2
6. 山田莞爾、沖侑大郎、藤本由香里、三谷有司、山田洋二、藤田万利子、太田浩章、岩田健太郎、石川朗：高齢肺炎患者のサルコペニアと ADL の関連. 第 5 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会. 2019/11/11-12
7. 内山綺紗良：PT 介入により Demand が実現し、不安・抑うつが軽減した濾胞性リンパ腫の一症例. H31 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会, 神戸, 2020/2/2
8. 三浦香緒里：L3 破裂骨折により対麻痺を呈し、病棟内 ADL の向上を目指した症例. R1 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会, 神戸, 2020/02/02
9. 大塚 脩斗, 岩田 健太郎, 北井 豪, 下雅意 崇亨, 中田 歩美香, 滝本 龍矢, 金 基泰, 江原 夏彦, 小山 忠明, 古川 裕.: 経カテーテル大動脈弁植込術 (TAVI) 術前の患者における歩行速度による 6 分間歩行距離の推定に関する検討. 日本心臓リハビリテーション学会 第 5 回近畿地方会, 大阪, 2019/2/15.
10. 梶月幹太、高村大祐、山田莞爾、高濱安津子、蔵谷鷹大、本田明広、岩田健太郎、末吉達也、安田義：THA 術後患者の退院時歩行能力に術前予測因子として握力は影響を及ぼすか. 第 7 回日本運動器理学療法学術大会, 岡山, 2019/10/5-6
11. 梶月幹太、若田恭介、原田惇平、岩田健太郎：特発性肺線維急性増悪後の労作時低酸素血症に対して HFNC を用いた運動療法の一症例. 第 6 回日本呼吸理学療法学術大会, 愛知, 2019/11/10
12. 矢嶋優磨、藤田俊史、安田義：鏡視下腱板修復術後における鏡視下滑膜の炎症所見と関節可動域との関係. 第 46 回日本肩関節学会, 長野, 2019/10/25-26

13. 大箭周平、中嶋瑠奈、滝本龍矢、前川侑宏、岩田健太郎：Lateropulsion を呈した延髄外側梗塞患者に対し、触圧覚を介したフィードバックを用いて早期毒歩自立に至った症例。第 31 回兵庫県理学療法学術大会，兵庫，2019/7/13
14. 中垣美優，小柳圭一，安田義：女性アスリートにおける股関節回旋と ACL 損傷との関連性，性差，スポーツ種目の違いによる股関節回旋と膝前十字靱帯損傷との関連性，日本体力医学会，筑波，2019/9/20
15. 高村大祐，脇川大誠，畠山隼平，高濱安津子，岩田健太郎，末吉達也，安田義，森山英樹：血中 miR-133a は人工膝関節全置換術後早期の TUG と関連する，第 7 回日本運動器理学療法学術大会，岡山，2019/10/5-6
16. Daisuke Takamura, Hideki Moriyama, Atsuko Takahama, Hiroyuki Kobayashi, and Kentaro Iwata; Effect of postoperative complication on skeletal muscle mass and physical performance after esophagectomy. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (ISPRM) World Congress, Kobe, Japan, 2019/6/9~13
17. 前川侑宏、栢春佳、岩田健太郎、本田明広：重度運動麻痺を呈した全盲患者に知覚探索課題が有効であった症例、第 17 回日本神経理学療法学会学術大会、神奈川、2019/9/28-29
18. 前川侑宏、岩田健太郎、本田明広：急性期からの提言、JSNPT SIGs-日本神経理学療法学会 第 3 回参加型フォーラム 2019、京都、2020/1/12
19. 篠田琢、若田恭介、岩田健太郎、本田明広：パーキンソン病増悪の求積において HAL を用いた短期介入により歩行改善を認めた症例。第 17 回日本神経理学療法学会学術大会、横浜、2019/9/28-29
20. 新田望：両側前頭葉の皮質下出血患者に対し、肩甲骨と腹部に着目して歩行獲得した症例。R1 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会、神戸，2020/02/02
21. 饒波咲野：KAF0 を使用した立位・歩行練習により座位保持獲得に至った心原性脳塞栓症。R2 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会、神戸，2020/02/02
22. 市瀬裕也：びまん性軸索損傷患者の経過に伴う治療選択により、基本動作能力の改善に至った症例。H31 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会、神戸，2020/2/2
23. Yuya Ichinose, Shinichiro Morishita, Gaku Endo, Rio Suzuki, and Stsuhiko Tsubaki; Changes in cerebral oxygenation during intermittent moderately intense exercise. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (ISPRM) World Congress, Kobe, Japan, 2019/6/9~13
24. 小柳圭一，石井淳子，黒田健仁，浅井康紀，門浄彦，岩田健太郎，幸原伸夫：HAL が有効であった重度体幹機能低下の顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの一症例。日本神経学会，大阪，2019/5/24
25. 小柳圭一，中垣美優，安田義：女性アスリートにおける股関節回旋と ACL 損傷との関連性 両脚着地動作時の股関節と膝関節のバイオメカニクスの関連性，日本体力医学会，筑波，2019/9/20

26. 木村優太、小島翔、大鶴直史、大西秀明：一定時間の他動運動が運動後抑制に与える影響—効果持続時間と反復効果の検討—、第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会、新潟、2019/11/30-12//1
27. 木村優太：脳梗塞後に出血性梗塞を呈した症例～身体機能と脳画像変化に合わせた介入～、R1 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会、神戸、2020/2/2
28. 谷口佳穂：立位姿勢における体幹の筋収縮に着目した結果、歩容の改善が得られた症例について、R1 年度 兵庫県理学療法士会 神戸東ブロック新人発表会、神戸、2020/2/2
29. 下出優、北井豪、岩田健太郎、山崎せつ子：Influence of cognitive function on difference in recognition for self-care between heart failure patients and families. 第 53 回日本作業療法学会、福岡、2019/9/6
30. 吉田春の、平林亮介、若田恭介、永田一真、富井啓介：間質性肺炎患者における作業療法が身体活動量に及ぼす影響、第 29 回呼吸ケアリハビリテーション学会学術集会、名古屋、2019/11/11-18
31. 桑田 佳世子：「やりたいこと」を家族と共に叶え最期の思い出に携わることの出来た一事例. 第 39 回近畿作業療法学会、2019 年 6 月 30 日、神戸ファッションマート
32. 大村 佳那：『2019 年度 神戸ブロック現職者共通研修事例検討・事例報告』兵庫県立リハビリテーション中央病院 研修ホール. 2020 年 2 月 2 日
33. 柴田久美子、矢嶋優磨、藤田俊史、安田義：日本肩関節学会 症例報告 長野 腋窩動脈損傷を合併した左上腕骨近位端骨折症例に対する OT 介入. 2020 年 10 月 26 日
34. 柴田久美子：日本中部ハンドセラピィ研究会 症例報告 鳥取：手の自己管理ができるように指導を行った化膿性腱鞘炎の症例. 2020 年 2 月 1 日
35. 小松寛、松尾貴央、岩田健太郎、本田明広、北井豪、東別府直紀：ICU 入室患者に対する Free Water Protocol の施行経験. 第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会新潟 2019/9/6-7
36. 川上友理子、小松寛、岩田健太郎、本田明広、松尾貴央：送気法による発声訓練を行った頸髄損傷の一例. 第 10 回保健医療学学会学術集会、大阪、2019/12/1
37. 岩田健太郎：NDB・介護 DB 連結による科学的介護の推進について. 日本心管理理学療法学会 シンポジウム ～「脳卒中・循環器病対策基本法」成立後の理学療法士が果たすべき役割、守るべき未来～、神戸、2019/7/14
38. 岩田健太郎、北井豪：内部障害を合併したサルコペニア・フレイル患者の再入院予防のための急性期・在宅一体化プログラム. 第 6 回 多職種間シンポジウム、神戸、2019/9/28
39. 岩田健太郎：心不全再入院予防のための急性期病院と在宅リハビリの連携、心不全 ASV リサーチフォーラム第 7 回学術集会、大阪、2019/10/19
40. 岩田健太郎：脳心血管病におけるリハビリテーションの重要性 医療・介護一体化による疾病予防と健康寿命延伸、令和元年第 1 回 チーム医療推進協議会研修会、東京、2019/10/26
41. 岩田健太郎：地域が求める医療介護連携 ～理学療法士の取り組み～、日本プライマリ・ケア連合学会 第 33 回近畿地方会、姫路、2019/12/1